

Indicators Update

3月貿易統計

輸出数量は一進一退の動きが続く

経済分析室
エコノミスト 齋藤勉

[要約]

- 2014年3月の貿易統計によると、輸出金額は前年比+1.8%と13ヶ月連続の増加となった。市場コンセンサス(同+6.5%)を下回り、輸出の低調な推移を表す結果であった。輸出価格は前年比+4.4%と、上昇が続く一方で、輸出数量が同▲2.5%と2ヶ月ぶりに前年を下回ったことが、輸出の押し下げ要因となっている。輸出金額を季節調整値で見ても、前月比▲2.7%と2ヶ月ぶりの減少となった。
- 輸出数量指数を季節調整値で見ると(季節調整は大和総研)、前月比▲2.0%と2ヶ月ぶりの低下となった。EU向けが同▲2.9%、アジア向けが同▲4.9%と減少したことが、全体を押し下げた模様である。米国向けは同+2.4%と、2ヶ月ぶりの増加となった。
- 先行きに関しては、輸出数量の持ち直し傾向が徐々に鮮明となる見込みである。消費税増税前の駆け込み需要に備えて、国内工場の稼働ラインは国内出荷向けに振り向けられていた。しかし、2014年4月以降は、反動減に伴う国内向け出荷の減少とともに、徐々に輸出向け出荷の割合も回復する見込みである。
- 3月の輸入金額は、前年比+18.1%と17ヶ月連続で前年を上回った。輸入価格は同+5.8%と、上昇が続くものの上昇幅は縮小傾向にある。3月の輸入金額の増加は、輸入数量の大幅増加(前年比+11.6%)によるところが大きい。この結果、貿易収支は▲1兆4,463億円と、21ヶ月連続の赤字となった。また、2013年度の貿易収支は、▲13兆7,488億円と過去最大の赤字となった。

図表1: 貿易統計の概況(原系列、前年比、%)

	2013年			2014年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
輸出金額	12.2	14.6	11.4	18.6	18.4	15.3	9.5	9.8	1.8
コンセンサス									6.5
DIR予想									6.5
輸入金額	19.7	16.2	16.7	26.3	21.2	24.8	25.1	9.0	18.1
輸出数量	1.8	1.9	▲1.8	4.4	6.2	2.5	▲0.2	5.4	▲2.5
価格	10.2	12.5	13.5	13.6	11.5	12.4	9.7	4.2	4.4
輸入数量	2.4	▲1.9	▲2.1	6.4	3.4	4.7	8.0	▲0.5	11.6
価格	16.9	18.4	19.2	18.7	17.2	19.1	15.9	9.6	5.8
貿易収支	▲10,325	▲9,714	▲9,432	▲11,004	▲13,011	▲13,072	▲27,950	▲8,025	▲14,463

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

輸出数量は一進一退の動きが続く

2014年3月の貿易統計によると、輸出金額は前年比+1.8%と13ヶ月連続の増加となった。市場コンセンサス(同+6.5%)を下回り、輸出の低調な推移を表す結果であった。輸出価格は前年比+4.4%と、上昇が続く一方で、輸出数量が同▲2.5%と2ヶ月ぶりに前年を下回ったことが、輸出の押し下げ要因となっている。輸出金額を季節調整値で見ても、前月比▲2.7%と2ヶ月ぶりの減少となった。

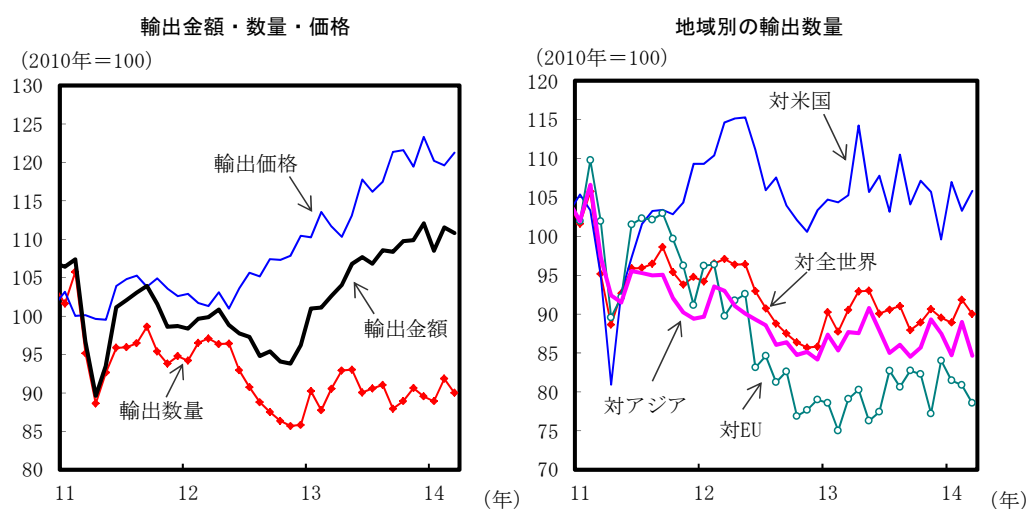
輸出数量指数を季節調整値で見ると(季節調整は大和総研)、前月比▲2.0%と2ヶ月ぶりの低下となった。EU向けが同▲2.9%、アジア向けが同▲4.9%と減少したことが、全体を押し下げた模様である。米国向けは同+2.4%と、2ヶ月ぶりの増加となった。

アジア向け輸出に関しては、「半導体等電子部品」や「有機化合物」などで減速傾向が見られる。特に中国、アジアNIEs向けで弱含み傾向が顕著である。中国経済の減速が影響している可能性があり、今後の注視が必要であろう。EU向けでは、前月に引き続き一般機械や電気機器などの減少が全体を下押しした模様。米国向けは、前月減少した自動車輸出の回復が、輸出数量増加の要因とみられる。

輸入数量が大幅増加。2013年度の貿易収支赤字幅は年度ベースで見て過去最大

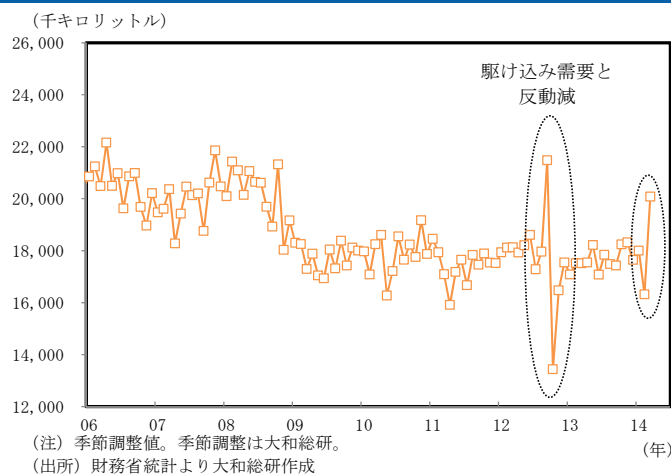
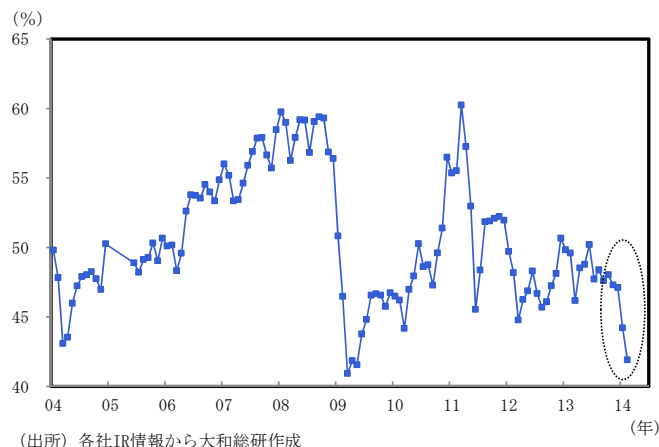
3月の輸入金額は、前年比+18.1%と17ヶ月連続で前年を上回った。輸入価格は同+5.8%と、上昇が続くものの上昇幅は縮小傾向にある。3月の輸入金額の増加は、輸入数量の大幅増加(前年比+11.6%)によるところが大きい。消費税増税、Windows XP サポート切れ前の駆け込み需要で電気機械などの輸入が増加していることに加え、「原油及び粗油」の輸入数量が大幅に増加している(図表3)。2012年9月にも見られた、石油石炭税率引き上げ前の駆け込み輸入と考えてよいだろう。この結果、貿易収支は▲1兆4,463億円と、21ヶ月連続の赤字となった。また、2013年度の貿易収支は、▲13兆7,488億円と過去最大の赤字となった。

図表2：輸出金額・数量・価格と地域別輸出数量の推移(季節調整値)



(注) 季節調整は「輸出金額」が財務省、他は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

図表 3 : 原油及び粗油の輸入数量

図表 4 : 国内主要自動車メーカー8社の
国内生産に占める輸出向けの割合

駆け込み需要対応が終了すれば、徐々に輸出向け出荷も増加する公算

先行きに関しては、輸出数量の持ち直し傾向が徐々に鮮明となる見込みである。消費税増税前の駆け込み需要に備えて、国内工場の稼働ラインは国内出荷向けに振り向けられていた。図表4で、国内主要自動車メーカー8社の、国内生産に占める輸出向けの割合を見ると、2014年1月、2月と明確に低下していることがわかる。しかし、2014年4月以降は、反動減に伴う国内向け出荷の減少とともに、徐々に輸出向け出荷の割合も回復する見込みである。

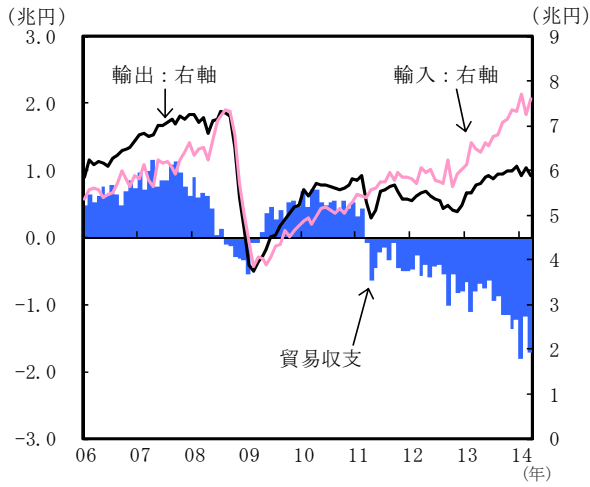
輸出相手別に景気動向を見ると、米国では、堅調な個人消費を背景に景気拡大が続いている。設備投資を中心とする企業部門の回復が本格化すれば、さらに日本からの輸入も増加するとみられる。欧州に関しても、緩やかながら景気は回復傾向を強めている。今後も景気拡大が続くと見込まれることから、EU向けの輸出も増加基調に復する公算が大きい。欧米経済の回復に牽引され、アジア新興国経済も改善ペースを強めていこう。中国経済の減速による下押し圧力はあるものの、アジア向けに関しても、輸出は徐々に増勢を強めるとみている。

貿易収支赤字幅は徐々に縮小する見込み

貿易収支の先行きについては、赤字傾向での推移が続く見込みである。ただし、①前述の通り輸出数量は持ち直していくとみていること、②駆け込み需要に向けた輸入の一服により、輸入数量は減少傾向が続く可能性が高いことから、2014年半ば以降、貿易収支の赤字幅は徐々に縮小する見通しである。

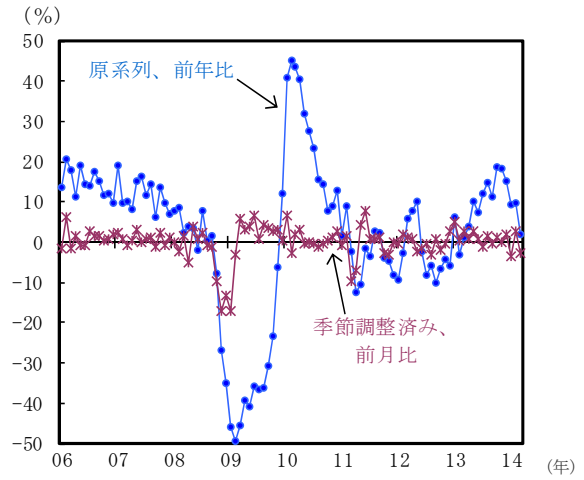
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

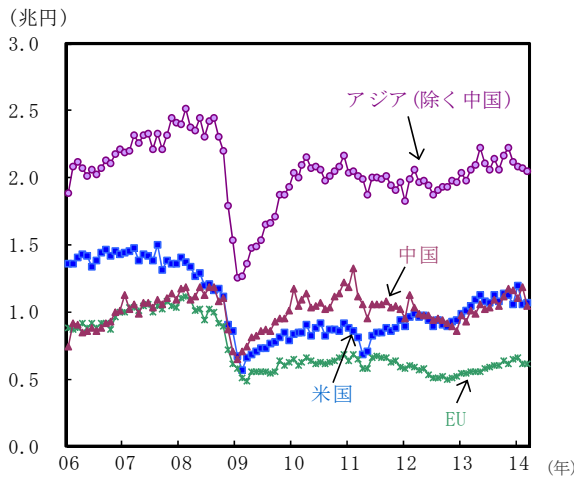


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

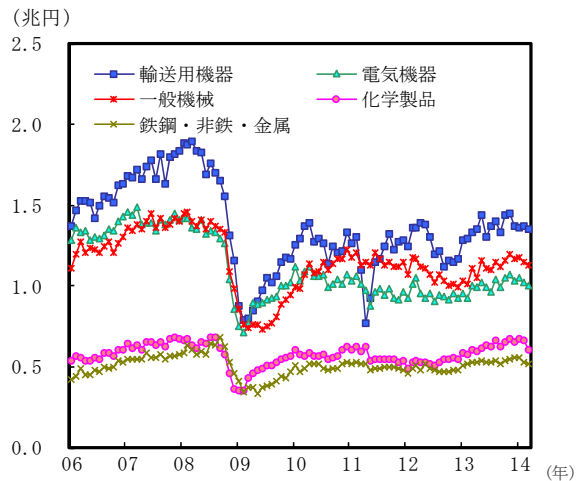


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

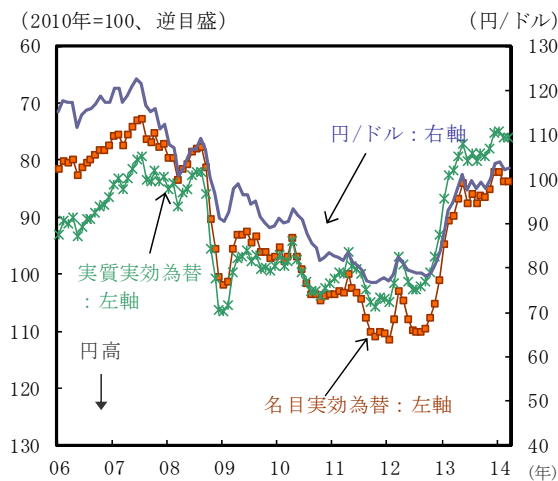


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

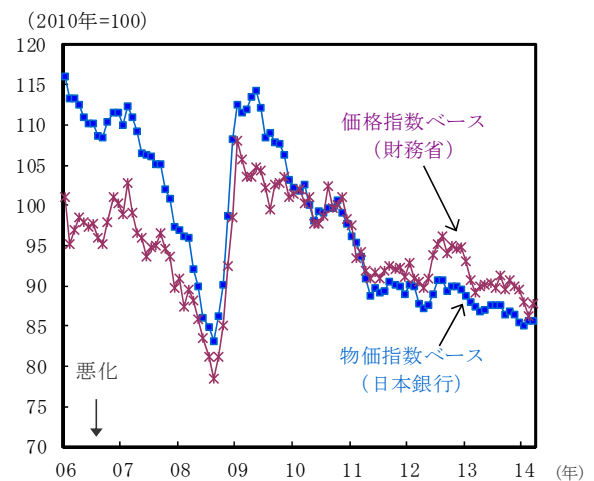


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2013/10	2013/11	2013/12	2014/01	2014/02	2014/03		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	18.6	18.4	15.3	9.5	9.8	1.8	100.0	1.8
食料品	29.2	24.1	26.8	10.9	20.6	8.5	0.6	0.0
原料品	8.6	7.0	▲0.7	▲4.5	▲8.1	▲16.9	1.6	▲0.3
鉱物性燃料	80.7	77.5	39.0	54.3	75.9	31.6	2.4	0.6
化学製品	19.5	21.2	19.9	14.5	16.3	1.6	10.7	0.2
原料別製品	13.3	12.9	14.0	7.3	3.4	▲2.4	13.0	▲0.3
鉄鋼	13.4	15.4	19.4	14.5	4.2	5.4	5.7	0.3
非鉄金属	17.1	2.2	8.7	▲2.9	▲9.4	▲13.8	2.0	▲0.3
金属製品	16.3	18.8	12.3	8.7	11.7	▲1.9	1.6	▲0.0
一般機械	15.1	18.5	17.3	13.6	14.1	2.3	20.5	0.5
電気機器	15.0	11.9	10.9	10.2	10.7	0.4	16.8	0.1
半導体等電子部品	9.7	3.7	6.1	8.1	8.7	▲3.8	4.6	▲0.2
I C	8.6	2.7	3.9	5.8	8.0	▲6.1	3.1	▲0.2
映像記録・再生機器	▲9.8	0.1	15.0	▲14.5	7.7	▲9.2	0.7	▲0.1
音響・映像機器の部分品	19.9	7.5	▲0.1	0.2	▲8.6	▲3.2	0.5	▲0.0
電気回路等の機器	12.6	10.7	8.7	13.8	9.5	▲4.0	2.4	▲0.1
輸送用機器	23.9	25.6	17.1	6.0	6.6	2.4	23.0	0.5
自動車	31.3	30.0	18.3	14.0	4.0	9.0	14.4	1.2
自動車の部分品	17.5	15.7	17.3	7.7	4.7	▲5.6	4.5	▲0.3
その他	16.9	12.4	11.7	2.8	4.1	5.2	11.4	0.6
科学光学機器	6.0	10.8	15.7	10.7	17.5	3.5	3.2	0.1

米国向け輸出金額 内訳								
	2013/10	2013/11	2013/12	2014/01	2014/02	2014/03		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	26.4	21.2	13.0	21.8	5.6	3.5	100.0	3.5
食料品	37.5	16.9	14.1	33.7	14.1	18.5	0.5	0.1
原料品	148.5	▲16.1	▲39.5	34.9	28.3	▲12.4	0.5	▲0.1
鉱物性燃料	▲87.0	59.0	▲3.1	▲41.9	336.5	682.0	0.2	0.2
化学製品	31.3	13.4	15.5	30.8	4.1	13.2	6.1	0.7
原料別製品	14.8	17.2	9.9	17.5	8.9	1.4	7.5	0.1
鉄鋼	22.2	20.5	19.1	20.4	14.2	11.5	2.2	0.2
非鉄金属	5.3	48.6	40.8	29.0	15.6	10.5	0.5	0.0
金属製品	8.3	10.3	▲7.0	23.8	2.2	▲13.6	1.7	▲0.3
一般機械	14.9	17.3	9.9	17.4	6.8	0.2	24.6	0.0
電気機器	20.9	12.6	6.1	20.9	4.8	▲1.1	15.2	▲0.2
半導体等電子部品	16.4	0.1	▲0.0	15.4	0.7	▲3.9	2.0	▲0.1
I C	13.3	1.6	▲1.3	11.6	▲0.2	▲7.0	1.2	▲0.1
映像記録・再生機器	▲17.5	12.1	30.3	▲6.9	▲1.8	▲12.5	0.8	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲5.6	9.5	27.4	17.7	▲23.7	▲16.2	0.2	0.0
電気回路等の機器	26.7	10.7	3.8	25.9	12.7	▲7.1	1.6	▲0.1
輸送用機器	32.9	30.5	14.8	21.0	1.6	6.3	35.5	2.2
自動車	39.1	38.5	18.6	20.6	▲1.7	7.2	23.8	1.7
自動車の部分品	16.4	3.6	▲3.8	10.2	0.9	▲7.8	6.5	▲0.6
その他	41.3	13.6	32.5	35.8	14.4	4.3	9.9	0.4
科学光学機器	21.5	11.7	4.5	10.3	7.5	2.8	2.4	0.1

EU向け輸出金額 内訳								
	2013/10	2013/11	2013/12	2014/01	2014/02	2014/03		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	27.1	19.5	23.1	20.3	13.9	10.0	100.0	10.0
食料品	36.2	25.9	43.7	36.1	28.7	27.7	0.3	0.1
原料品	▲6.5	24.7	14.6	36.5	▲1.0	▲8.2	1.3	▲0.1
鉱物性燃料	3601.9	466.3	620.8	13.2	337.2	▲78.9	0.3	▲1.1
化学製品	22.6	30.7	22.5	17.4	11.5	7.9	9.6	0.8
原料別製品	4.7	13.6	5.3	15.1	8.9	2.5	7.4	0.2
鉄鋼	▲12.4	13.4	▲7.2	66.6	45.1	27.7	1.2	0.3
非鉄金属	▲23.9	▲28.2	▲31.0	▲45.5	9.4	▲29.8	0.7	▲0.3
金属製品	▲2.9	20.4	7.2	14.4	3.6	▲1.9	1.4	0.0
一般機械	24.7	22.8	32.8	24.5	15.1	10.0	27.1	2.7
電気機器	25.7	19.2	20.4	24.1	10.6	7.0	19.8	1.4
半導体等電子部品	35.2	29.2	20.8	25.7	13.7	20.4	3.0	0.6
I C	40.9	30.7	28.3	29.7	17.8	14.2	1.9	0.3
映像記録・再生機器	▲8.9	▲12.7	2.4	9.4	9.2	▲22.2	1.5	▲0.5
音響・映像機器の部分品	80.6	▲2.3	7.2	10.3	▲10.7	▲33.7	0.4	▲0.2
電気回路等の機器	29.5	30.2	21.5	30.0	26.0	7.6	2.0	0.2
輸送用機器	31.1	20.9	29.0	22.6	30.7	25.2	21.4	4.7
自動車	47.6	34.9	56.5	53.7	47.6	83.1	13.3	6.6
自動車の部分品	▲2.6	▲12.7	0.7	▲13.5	▲4.0	▲11.3	4.7	▲0.6
その他	28.0	8.3	11.4	7.2	0.2	10.1	12.8	1.3
科学光学機器	15.1	10.0	20.1	8.8	7.6	▲1.7	3.4	▲0.1

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2013/10	2013/11	2013/12	2014/01	2014/02	2014/03		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	14.8	18.8	15.9	5.8	12.5	1.4	100.0	1.4
食料品	28.6	29.2	28.1	3.0	23.3	5.2	0.8	0.0
原料品	1.7	7.6	0.9	▲11.6	▲11.0	▲18.7	2.4	▲0.6
鉱物性燃料	78.1	58.6	39.6	50.9	73.7	48.7	3.0	1.0
化学製品	18.1	20.3	18.9	12.5	17.2	▲1.0	14.6	▲0.1
原料別製品	13.6	10.6	12.4	3.1	2.4	▲5.0	16.2	▲0.9
鉄鋼	13.7	11.8	14.0	9.1	1.6	2.7	7.7	0.2
非鉄金属	19.3	0.2	15.2	▲1.9	▲10.0	▲22.0	2.9	▲0.8
金属製品	22.0	21.7	18.5	3.9	16.4	2.7	1.8	0.0
一般機械	13.4	20.9	17.9	7.4	18.8	5.2	20.2	1.0
電気機器	11.0	11.7	10.9	4.3	12.3	0.2	20.4	0.0
半導体等電子部品	7.6	3.0	6.1	6.4	9.7	▲5.2	7.1	▲0.4
I C	7.1	1.7	3.3	4.2	8.4	▲7.1	5.0	▲0.4
映像記録・再生機器	▲7.7	8.4	19.9	▲25.2	15.2	▲2.1	0.7	0.0
音響・映像機器の部分品	16.8	16.1	2.3	5.8	9.5	21.3	0.6	0.1
電気回路等の機器	8.4	10.2	8.0	9.5	6.7	▲6.4	3.3	▲0.2
輸送用機器	20.1	46.5	38.4	7.0	17.6	0.4	8.5	0.0
自動車	46.1	55.0	39.9	10.6	27.7	14.6	4.2	0.5
自動車の部分品	18.5	36.2	32.5	4.4	▲1.4	▲9.9	3.6	▲0.4
その他	10.6	15.4	9.0	▲2.5	5.1	6.3	13.8	0.8
科学光学機器	5.0	14.5	19.7	11.8	24.5	6.3	4.3	0.3

中国向け輸出金額 内訳								
	2013/10	2013/11	2013/12	2014/01	2014/02	2014/03		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	21.2	32.9	34.3	13.1	27.6	4.3	100.0	4.3
食料品	16.1	38.3	46.7	8.8	16.4	8.1	0.4	0.0
原料品	3.9	4.1	▲1.7	▲24.3	▲9.9	▲21.9	3.4	▲1.0
鉱物性燃料	40.5	55.5	21.8	40.8	▲40.3	▲3.7	0.8	0.0
化学製品	26.0	33.6	38.0	19.4	24.8	2.7	15.7	0.4
原料別製品	19.8	23.7	24.7	3.7	19.9	▲2.1	13.1	▲0.3
鉄鋼	31.5	46.3	55.7	37.6	32.1	27.2	5.0	1.1
非鉄金属	5.4	▲15.5	▲9.7	▲27.7	▲9.0	▲27.6	2.5	▲1.0
金属製品	29.1	51.4	49.6	14.9	47.1	3.5	1.9	0.1
一般機械	10.3	37.6	43.6	11.1	39.0	6.1	21.3	1.3
電気機器	15.5	20.6	19.8	10.6	20.3	2.8	21.4	0.6
半導体等電子部品	6.3	▲0.7	▲1.0	6.2	4.5	▲12.8	6.3	▲1.0
I C	▲0.8	▲4.6	▲9.4	1.6	▲2.6	▲19.1	4.1	▲1.0
映像記録・再生機器	▲5.9	27.6	34.3	▲38.9	25.6	1.9	1.1	0.0
音響・映像機器の部分品	45.4	34.6	13.7	9.8	10.5	53.0	1.1	0.4
電気回路等の機器	11.6	18.2	15.4	20.5	19.1	▲2.5	3.6	▲0.1
輸送用機器	107.9	150.1	120.1	54.7	60.3	24.4	10.7	2.2
自動車	348.4	241.6	162.8	115.7	138.2	61.2	5.2	2.1
自動車の部分品	54.7	109.1	95.9	26.2	18.0	1.3	5.2	0.1
その他	9.5	14.4	23.5	10.4	35.5	8.5	13.3	1.1
科学光学機器	14.0	20.9	22.6	18.6	40.2	10.3	6.8	0.7

(出所) 財務省統計より大和総研作成